

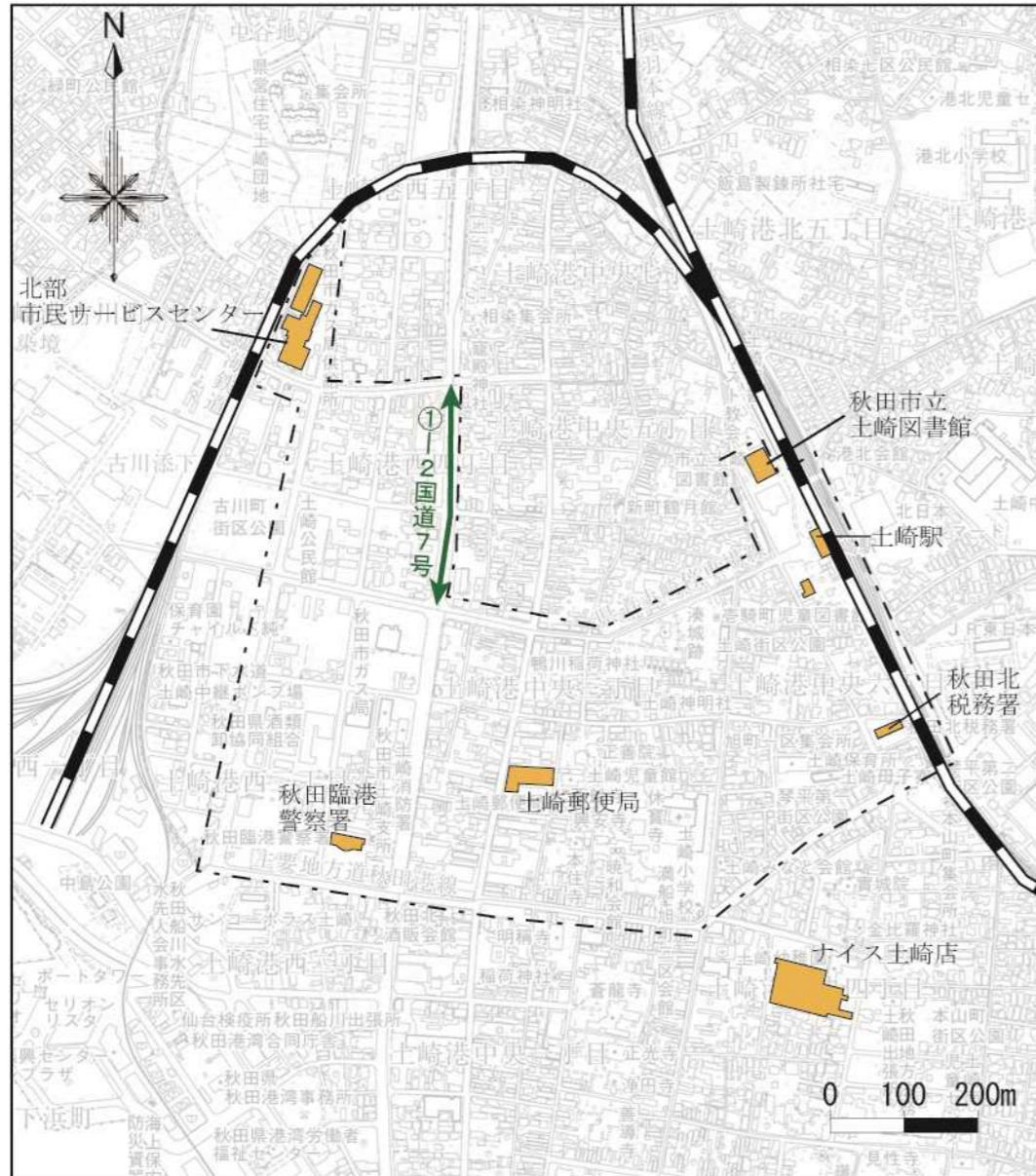
平成26年度 包括的に取り組む事項の取組状況

1 公共交通事業

実施主体	取組内容	取組時期			取組状況	具体的取組内容
		短期 (~H25)	中期 (~H27)	長期 (~H32)		
JR	旅客施設におけるバリアフリー化設備の検討				継続的に実施	ホーム転落防止柵の新設および改良（秋田駅3・4番線と土崎駅2・3番線ホーム） トイレ点字感知案内板の設置（秋田駅2箇所、土崎駅1箇所）※3月に工事予定
	バリアフリーに対する理解促進のための社員教育・訓練の実施				継続的に実施	サービス介護士講習会等を通じて社員教育・訓練を実施
秋田中央交通	バス車両の低床化 （ノンステップバスを基本に、車両の低床化を図る）				継続的に実施	ノンステップバスの導入 平成26年度 4両 （平成23年度 2両 平成24年度10両 平成25年度 6両）
	バス時刻表の一部点字表示				実施済	平成25年度 秋田駅西口バスターミナル停留所に点字表示
バス協会	バス乗務員教育				継続的に実施	平成27年2月10日 会場：ユースパル 74名参加 秋田県バス協会作成の「バリアフリー行動マニュアル」を配布して研修を行った
	案内人等職員教育				継続的に実施	
	バリアフリー化推進の広報、啓発				継続的に実施	平成26年9月13日 会場：アゴラ広場 東北運輸局秋田運輸支局・バス協会・バス事業者と共同で「第19回秋田バスまつり」を開催し、高齢者、障がい者の疑似体験を通じた心のバリアフリー社会を目指すことを目標としたバリアフリー教室を実施
秋田中央交通	わかりやすいバスマップ作成および配布、 幹線バスのバス停での掲示				実施済	平成23～25年度 市内2か所にバスマップ付きのバス停を製作
秋田中央交通 秋田市	バス路線・系統の記号や番号統一化による わかりやすいバス路線・系統表示				実施済	平成23年10月1日から、路線バスの行き先表示に番号を表示
秋田中央交通 秋田市	バス停へ上屋およびベンチの整備等				一部箇所 で実施済	平成26年度は新設なし
秋田中央交通 秋田市	バスのゾーン制料金等の導入によるバス運賃支払いの単純化				一部路線 で実施	中心市街地循環バス「ぐるる」を、平成24年7月21日から実証運行し、 平成25年4月1日から本格運行。 （午前9時から午後5時までの間、おおよそ20分間隔で、1日に21本運行。 運賃は乗車1回につき100円（小学生以下は無料））。
秋田中央交通 JR 秋田市	中心部のバス路線や鉄道へのスムーズな乗り継ぎの確保 ・中心部バス路線や鉄道と郊外部の代替交通のスムーズな乗り 継ぎを確保するためのダイヤおよび乗り継ぎ地点の調整 ・中心部のバス路線や鉄道と郊外部の代替交通の乗り継ぎ拠点 整備				継続的に 実施	平成26年10月に、マイタウン・バス南部線雄和地域川添コースにおいて、椿川から 雄和市民サービスセンターまで延伸

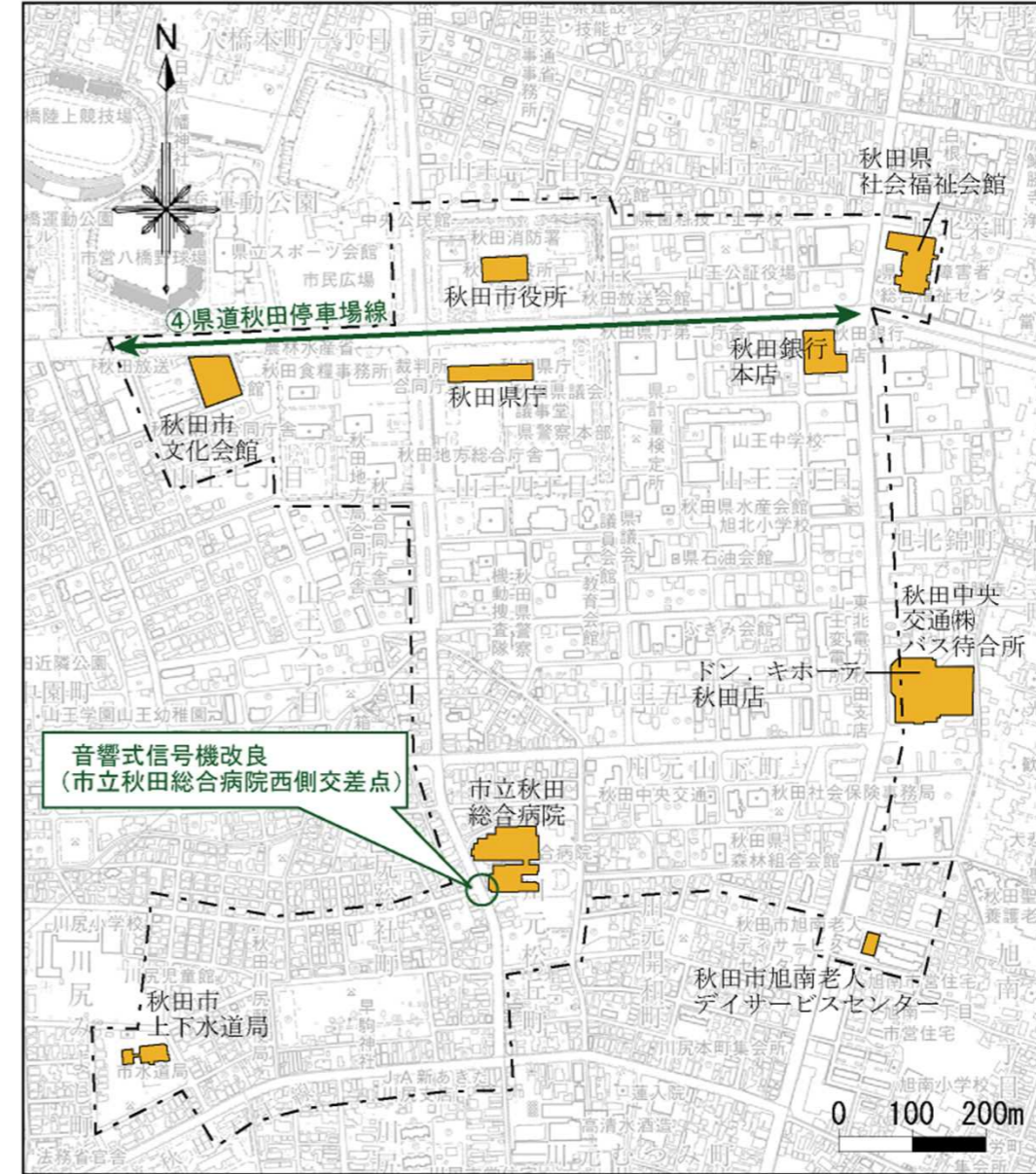
2 道路事業（道路特定事業以外）

土崎駅周辺地区



実施主体	実施箇所	実施内容	備考等
国	①-2国道7号 (市道浜ナシ山港北線交差点 ～県道土崎停車場線交差点)	詳細設計	施工時期は 今後検討

市立病院・山王官公庁周辺地区



実施主体	実施箇所	実施内容	備考等
秋田県	④県道秋田停車場線 (市道川尻八橋線交差点 ～市道山王中央線交差点)	歩道の消融雪 設備の更新	南側歩道は 更新済み
公安 委員会	市立秋田総合病院西側交差点	音響式信号機 改良	今後も改良 箇所を検討

3 関連事業等

実施主体	取組項目	取組内容	取組時期			取組状況	具体的取組内容
			短期 (~H25)	中期 (~H27)	長期 (~H32)		
秋田市	移動支援事業	障がいがあり、屋外での移動が困難な かたに、社会参加などで外出する際の 移動支援				継続的に実施	昨年に引続き実施中 ※制度概要は別紙1のとおり
	高齢者コインバスの導入	市内の路線バスを100円で乗車 (68歳以上の高齢者が対象)				継続的に実施	平成23年10月1日から事業がスタート 平成25年10月1日から対象を満68歳以上に拡大 昨年に引続き実施中 ※詳細は別紙2のとおり
	バス福祉乗車証の交付	市内生活路線を無料で利用可能 (身体障害者手帳、療育手帳を所持す るかた)				継続的に実施	※制度概要は別紙3のとおり
	精神障がい者のための バス割引制度	精神疾患の治療のための通院等にバ スを利用しているかたに運賃が無料に なる福祉特別乗車証を交付				継続的に実施	交付数(単年度更新) 平成17年度 503人 平成18年度 514人 平成19年度 340人 平成20年度 366人 平成21年度 362人 平成22年度 372人 平成23年度 393人 平成24年度 416人 平成25年度 409人 平成26年度 420人(2月3日現在) ※制度概要は別紙3のとおり
	工事情報の提供	高齢者、障がい者を含む市民への 工事情報の提供				継続的に実施	道路、公園等の工事情報をホームページ等で提供
	バリアフリー教育の推進	市民へのバリアフリー教育の機会の 提供(心のバリアフリー)				継続的に実施	バリアフリー教室を開催 ※詳細は別紙4のとおり
	間口の除雪	本市が実施する道路除雪の際に生じ た玄関先の雪の塊などを除雪(対象 は高齢者だけの世帯、身体の不自由 な方だけの世帯)				継続的に実施	間口除雪登録件数(単年度更新) 平成23年度 1,819件 平成24年度 2,779件 平成25年度 2,269件 平成26年度 2,253件(2月3日現在)
国 秋田県 秋田市	冬期間の歩行者空間の 確保	適切な除排雪による 安全な歩行者空間の確保				継続的に実施	歩道除雪又は消融雪整備により、歩行者空間の確保に努めている また、秋田市では「秋田市ゆき総合対策基本計画」を策定 ※詳細は別紙5のとおり